

News Release

ニュースリリース

広めよう
11月2日は
キッチン・バス
の日

11月2日 キッチン・バスの日記念

第20回「台所・お風呂の川柳」(住生活月間協賛事業)

入賞作品決定し、表彰式を開催

キッチン・バス工業会(会長:竹内 宏クリナップ㈱代表取締役 社長執行役員/会員90社)は、創立40周年を迎えた2005年に、11月2日を「キッチン・バスの日」と制定し、普及活動として「台所・お風呂の川柳」を募集し、推進してきました。

最終回となる第20回の入賞作品を決定し、11月1日に日本工業倶楽部にて表彰式を開催しました。

竹内 宏 会長挨拶



川柳事業はこれまで応募いただいた皆様、運営に携わっていただいた選者様、協賛団体/会員企業の皆様、そして経済産業省様、国土交通省様のお力添えにより実施できました。応募作品から得られた知見は、工業会の大切な財産です。川柳をこよなく愛し、支えていただいた皆様に厚く御礼申し上げます。川柳事業で得た知見を活かし、60周年を迎える2025年度より、未来・将来を見据えて小学生以下を対象とする「くらしの絵日記」事業を開始いたします。

キッチン・バス大賞

「リフォームし もっと生きたく なる」(むーむー)

・受賞者コメント(むーむー:上條 直子様)



大賞に選んでいただき、ありがとうございました。キッチン・バス川柳の表彰式は川柳仲間では憧れの場であり、いつか行きたいと夢見ていました。今年が最終回と知り、最終回を飾る句は、テクニックよりも前向きで、テーマを大きく捉えた作品が来るだろうと予想しました。言葉としては単純な句ですが、私自身のリフォーム経験での思いが詰まっています。2年半前、母の在宅介護が始まる際、家の一部をバリアフリーにし、リフォームでこんなに快適になるのかと母より私のほうが感動しました。毎日が暮らしやすくなるなら、もっと生きたくなる。リフォームは、ただの住宅改修ではなく、生きる意欲を高める役割があるのではないか。そんなリフォームの意義を、拙句を通して一人でも多くの方に感じていただけたら幸いです。最後になりましたが、長きにわたり素敵な句に出会えるコンテストを開催していただいたことに感謝いたします。キッチン・バス川柳は終了しますが、これまでの名句たちが皆様の心の中で生き続けることを願います。

中山 川柳事業専門委員長 総評



受賞者の皆様、本当におめでとうございます。簡単に今回の経過報告と総評を行います。今年で川柳事業も20回目、そして最後の回となり、応募句数は37, 222句でした。選考は1次選考会3回、2次選考会1回を経て、9月30日に最終選考会を行いました。ここにおられる嘶家の方々を交え、大変熱のこもった約2時間の選考会でした。今年は「AI」、「オリンピック」、「20年目」、「光る君」、「新札」などのテーマの句が多くありました。また、今年で最後ということを惜しむ句も多くみられ、「台所・お風呂の川柳」がかなりのファンを得ていたことが分かります。長年にわたり、この事業が続けられたのは関係省庁、協賛団体他の皆様のご協力のおかげと感謝いたします。長年のご協力ありがとうございました。

来賓挨拶

- ・伊藤 昌洋様（経済産業省 製造産業局 生活製品課 住宅産業室長補佐）



今回20回目という節目にございまして最後となるということですが、台所・お風呂の川柳事業は家庭のコミュニケーションの場として、台所やお風呂の思い出、願いを川柳にさせていただいて、その役割と重要性を改めて認識し、自らの住生活において関心を持っていただくことで、豊かな住生活の実現に繋げていかれたと考えております。今回も4万近くの作品の応募があったと聞いています。本日受賞された皆様には心よりお喜び申し上げます。

- ・松野 秀生様（国土交通省 住宅局 住宅生産課長）



今回受賞された皆様、本当におめでとうございます。
こういった活動により、住宅あるいはその住宅部品に皆さんが馴染んでいただくことは、大変に大切だと思っております。この20年間続けられて本当に感謝をすると共に、是非、「くらしの絵日記」にも、引き続き協賛していただければと思っております。
国としても住宅が良くなるように、色々な施策を展開してまいります。事業者の皆様のご協力をいただきながら我が国の住宅に愛着をもっていただき、より豊かな生活をしていただければと思います。



出席者による記念撮影



人間国宝 神田松鯉先生による講演



感謝状を受けた さごじょう氏と小森副会長
(※長年の応募功績により感謝状を授与)

お問い合わせ:キッチン・バス工業会(清水・田中)TEL.03-3436-6453(9時~17時)土日祝除く

※過去の入賞作品は当工業会のHPをご覧ください。 <https://www.kitchen-bath.jp/senryu/pastwork.html>

第20回「台所・お風呂の川柳」入賞作品

賞名	作品	ペンネーム
キッチン・バス大賞	リフォームし もっと生きてく なるてる	むーむー
準キッチン・バス大賞	キッチンに 一礼をして 子は巣立ち	宮のふみ
暮らしの安全・安心賞	非常食 無事な証の 期限切れ	まだい
豊かな住生活賞	産油国？ いいや日本は 贅湯国	お酢
環境・省エネ賞	お風呂でも エコを教える フタ閉めて	K
神田 松鯉賞	菜の花を 絞って春と 握手する	つべる
桂 右團治賞	見て学び 食して学ぶ 母の味	タグ
三遊亭圓馬賞	豪快に ケチャップの「好き」 崩す妻	けんちゃん
バターリビング賞	リフォームで 始まる家族の 第二章	すみれ
住宅リフォーム推進協議会賞	お隣さん リフォームかしら？ 妻の圧	あんこ
日本ガス協会賞	風呂で知る 柚子や菖蒲の 季節感	あつし
電力賞	ままごとに オール電化で 先越され	カジ
日本LPガス団体協議会賞	負けるなを つなぐ炊き出し 仮設風呂	テクノボー
日本ガス石油機器工業会賞	今晚も いい寝をくれる 飯と風呂	うさぎ作家
日本バルブ工業会賞	水まわり 見れば見えます 人となり	ぴよん太
日本珪瑯工業会賞	珪瑯の 優しい煮込み 味染みる	心親
ステンレス協会賞	キッチンが 似合う夫にした 私	ミス・レモン
日本建材・住宅設備産業協会賞	腹八分 君の笑顔が 二分満たす	エビス
インテリア産業協会賞	べっぴんと すっぴん行き交う 洗面所	河野
日本繊維板工業会賞	母の横 野菜の切れ端 おままごと	くまちゃん
リビングアメニティ協会賞	宅配だ ボタン間違え お風呂沸く	留守役
日本コミュニティーガス協会賞	魚焼く そっと隣家の 窓閉まる	黒こげ
STOP！ヒートショック賞	湯加減を 聞くふり母の 様子見る	母はベージュ